

今回の企業訪問は、コロナ感染拡大防止の観点から、密を避けるためインタビューは行わず、広報宣伝部会のメンバーからご紹介いたします。

事業所紹介



学校法人 大村学園 福吉幼稚園

- 所在地 福岡県糸島市二丈吉井 3509-3
- 設立日 昭和 56 年 2 月 28 日
- 代表者 松尾洋文
- 職員 10 名 児童 44 名 (令和 3 年 1 月現在)

～ 理念 ～

子ども達の幸せと地域の発展に寄与する

○業務に対する座右の銘やこだわり

“仕事は楽しく”を合言葉に、笑顔で明るく日々に取り組んでいます。

○施設に対するこだわり

築 40 年になる古い園舎ですが、児童が裸足で安全に過ごせるよう整備をしています。

○園児と接する中で感動したこと、嬉しかったこと、考えさせられたこと等

昨日まで出来なかったことが出来るようになった時の喜びを子どもと共有したり、困っている子がいると、そっと側に寄り添い喋りかけようとする姿に感動したり、子どもの姿をみながら自らを省みしています。

○園生活の中で外国人と関わった際のエピソードがありましたら、お願いします

園所在地に母親の実家がある外国人ご家庭のお子様を、ご家族の夏季帰省中に一時お預かりさせて頂きました。

言葉や文化の違いに不安がありましたが、子ども達も違和感なく受け入れることができ、楽しく過ごすことができました。

その後も帰省される度にお預かりさせて頂き、園の子ども達にも異文化に触れる良い機会となり、良い思い出もできました。

○コロナとの関わり方 (一日の流れ等で、変化したことなど)

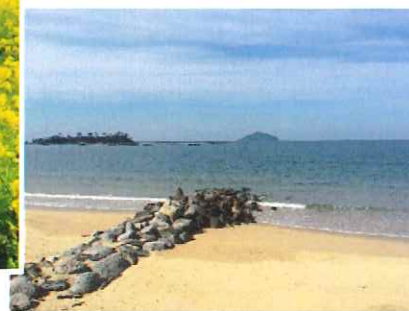
昨年 4 月の緊急事態宣言発出に伴い、約 1 か月に渡り登園自粛要請をお願いせざるを得ない状況となり、ご家庭の方々には大変なご心配とご苦勞をおかけしたと思います。

登園再開後も様々な行事や催し物の中止・規模縮小などの対応を余儀なくされ、子ども達にもとても寂しい思いをさせてしまいました。

現在では消毒などの衛生管理を徹底して行いながら、子ども達が極力通常の日常生活を送れるよう職員全員で協力しながら日々に取り組んでいます。



園周辺の風景



桜の苗木植樹 於 前原下水管理センター 3月6日

糸島の自然を守り育てる 環境保全事業 第2弾

この日は、糸島ロータリークラブと協会メンバー 31名で、30本のソメイヨシノの苗木が前原下水管理センターの敷地内に、温暖化防止や将来名所となることを願って植樹されました。

日本に植えられている80%の桜がソメイヨシノと言われており、見ごろになるのは、10年後ぐらいだそうです。

桜の苗木が可愛らしく最盛時期を迎えることを想像すると、コロナ禍で疲れた心が癒される気がしました。

